

AI や ML の進化によって、経営スタイルを本格的にデータ駆動型に変革するニーズが高まっています。

一方で、その実現には、様々な変革が必要で、多くの障壁があります。

富士通が「経営」、「業務」、「IT」の 3 つの視点で取り組んでいるガバナンス変革のご紹介を通じて、データ駆動型経営への進化のために大事な打ち手を考察します。